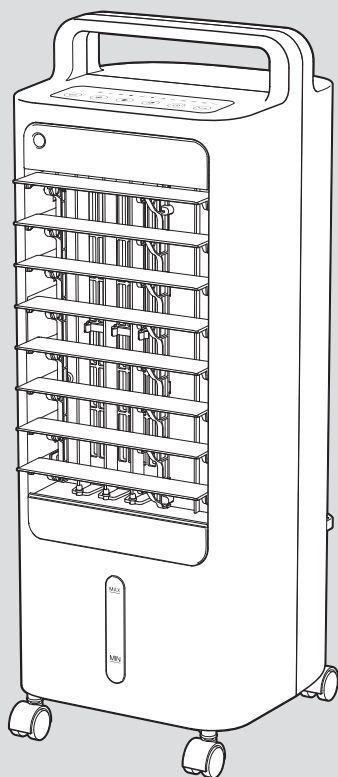


THREEUP

コンパクト冷風扇 「エアクールファン」

RF-T2495

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4
パッケージ内容	5
別売品	5
仕様	5

ご使用前に

設置について	6
ルーバー(横)を開く	6
リモコンについて	7
保冷タンクについて	7

ご使用方法

運転する(送風モード)	8
停止する	8
風量を切り替える	9
風向きを変える	9
オフタイマーを使う	10
運転モードを切り替える	10
自然風モードを使う	11
おやすみモードを使う	12
涼風モードを使う	13~15

点検・修理



お手入れと保管方法	16~17
製品や保冷タンクの廃棄について	18
故障かな?と思ったら	18
長期使用製品についてのご注意	18
保証・サービス	裏表紙

はじめに




安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、ケガの原因になります。
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。
漏電、感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。
感電やケガ、事故の原因になります。
屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本体の変形によるショートや発火の原因になります。

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。
感電や故障の原因になります。



禁止

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。
また、本体に向けて吹きかけないでください。
爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体にあてないでください。
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。
健康を害する原因になります。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。
火災ややけどの原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。
ボタン電池を誤飲する原因になります。
万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れてたり、水に濡らしたりしないでください。
また、分解や加熱をしないでください。
破裂や発熱の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。
異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。
落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

警告

電源コードや電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がある。

その他異常と思われるときは、使用せずスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



必ず守る

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。
故障の原因になります。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

落下、転倒などにより、ケガや事故の原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたり、寄りかかったりしないでください。

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。



禁止

エアフィルターと吸水フィルターを取り外した状態で運転しないでください。

本体内部にホコリがたまり、モーターの過熱や水の飛散による漏電や故障、水漏れの原因になります。

送風口や吸気口をふさがないでください。衣類やカーテンなどで送風口や吸気口、がふさがれると、故障の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。



禁止

注意

付属の保冷タンクは、本機での使用以外の目的では使用しないでください。

運転中は本体を移動させないでください。

- 運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、水タンク内部の水を捨ててから移動してください。
- 排水のために移動する際は、水タンク内部の水がこぼれないよう、慎重に移動させてください。
水が入ったまま本体を強く揺らすと、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

水タンクの中には水道水や氷、付属の保冷タンク以外のものを入れないでください。

- 一般的に水道水は塩素殺菌処理がされており、雑菌が繁殖しにくいからです。浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- 40℃以上のお湯やアロマオイル、水溶性のアロマ液、化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤を入れた水などは、製品の変形または故障の原因になります。
- 満水ライン「MAX」を超えて水を入れないでください。水がこぼれて床を濡らす原因になります。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極(+/-)を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

キッチンや工場などの油がはねる場所や、油煙が発生する場所では使用しないでください。

故障の原因になります。

犬や猫などのペット用には使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。

使用前に、本体や各部品に損傷がないか点検してください。また、誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

ボタン電池は電極(+/-)の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

水タンクの水は2~3日を目安に新しい水道水と入れ替え、水タンク内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。

2~3日を目安に新しい水と入れ替えてください。

水を入れ替えずに長時間使用すると、雑菌やカビが繁殖して異臭や健康を害する原因になります。

長時間ご使用にならない場合や保管する際は、必ず水を捨てて、十分に乾かしてください。

涼風モード運転で氷を使う場合は、必ず水タンクに水を入れてください。

本体に結露が起きて感電や故障、床を濡らす原因になります。



禁止



必ず守る



接触禁止

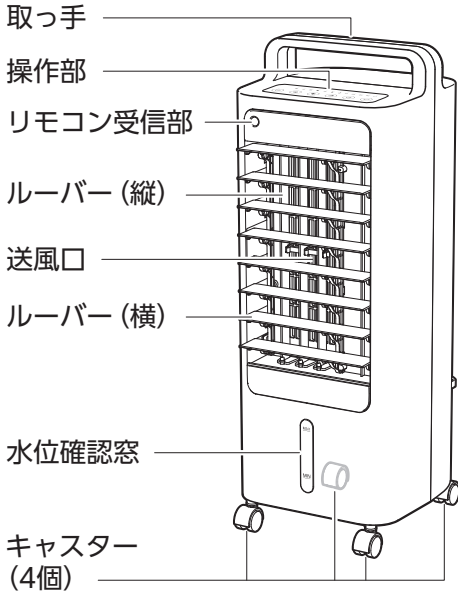
送風口や吸気口、可動部に指を入れないでください。

ケガの原因になります。

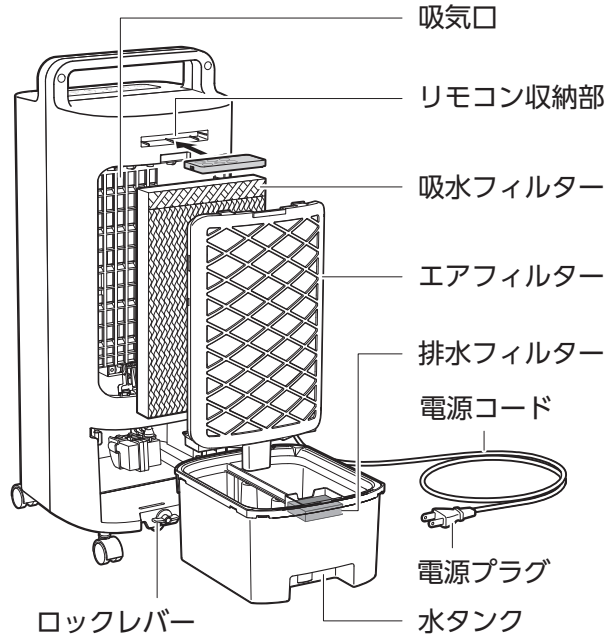
各部のなまえ

■ 本体

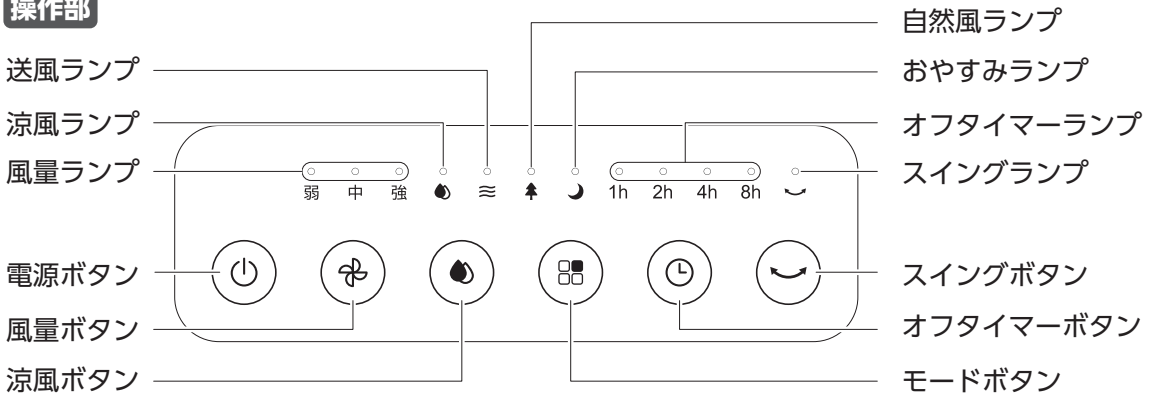
正面



背面

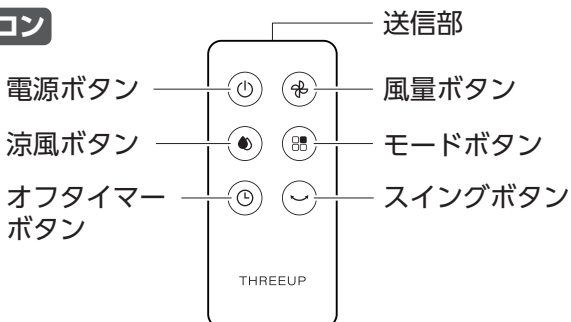


操作部

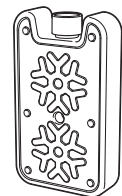


■ 付属品

リモコン



保冷タンク



保冷タンクの品質表示	
タンク材質	ポリエチレン
内容物	水、吸水性ポリマー

はじめに

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本 体	1	リモコン (CR2032電池内蔵)	1
取扱説明書 (保証書付き) 本書	1	保冷タンク	1

別売品

下記の別売品または付属品をお買い求めの際は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	商品単価 (税込)
吸水フィルター	1	1,320 円
保冷タンク	1	880 円

※ 上記の費用以外に、送料と代引き手数料がかかります。

仕様

本体サイズ	幅22×奥行23×高さ60cm	本体重量	約4.3kg
材質	HIPS、PP	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	50/43W	風量設定	3段階 (強・中・弱)
運転モード	送風、涼風、自然風、おやすみ	ルーバー	左右自動、上下手動
オフタイマー設定	1・2・4・8時間	機能	減灯機能、メモリー機能
水タンク容量	最大2.8L	1時間あたりの電気代	約1.55円 (50W連続運転時)
コード長	約1.5m	—	—

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※ 1時間あたりの電気代は、単価31円/kWh (税込) で計算した際の目安となります。

※ 本製品の加湿方式は気化式のためミストは出ません。

ご使用の前に

設置について

■ 設置距離

⚠ 注意



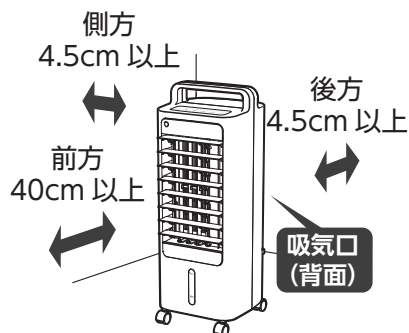
必ず守る

水平で安定した場所に設置してください。

不安定な場所への設置や本体が傾いた状態での使用は、予期せぬ移動、転倒や水漏れ、誤検知により水がなくなったことをお知らせするブザーが鳴るなどの原因になります。

右図の設置距離を必ずお守りください。

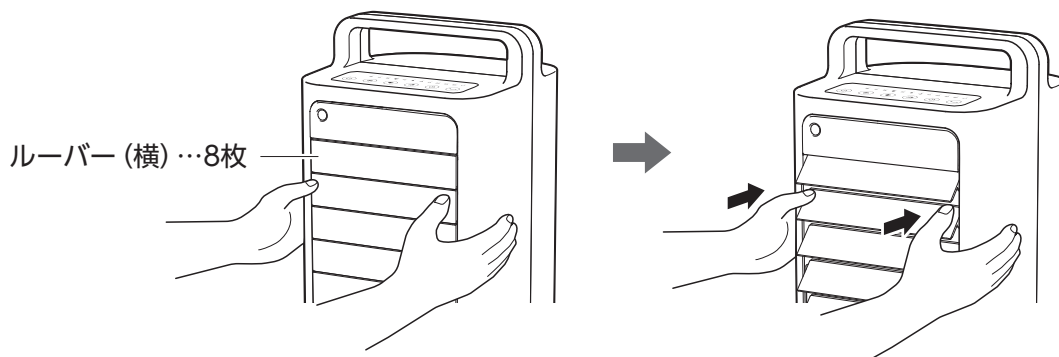
- 本体背面の吸気口が壁やカーテンなどでふさがれないよう、十分な距離をとって設置してください。
- テレビやパソコン、オーディオ機器などの近くに設置すると、雑音が入る場合があります。



ルーバー(横)を開く

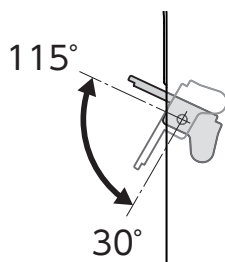
運転前にルーバー(横)の両端の上部を指先で押して、ルーバー(横)を開いてください。

- ルーバー(横)は1枚を操作すると全て同時に可動します。



- 約115°の範囲で可動します。運転時は30°～115°の範囲で、お好みの風向きにあわせてください。

可動範囲 (側面図)

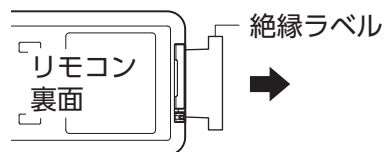


ご使用の前に

リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

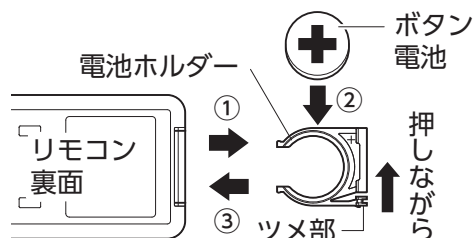
※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く消耗する場合があります。



■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2032/3V」です。

- ①リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ②新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③電池ホルダーを「カチッ」と音がするまではめ込みます。

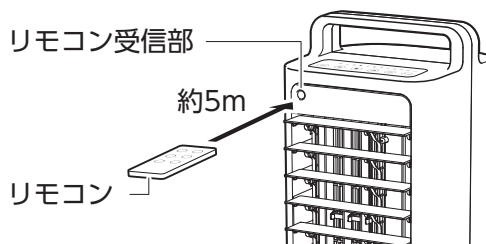


■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。操作距離は直線で約5mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。

このような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



保冷タンクについて

涼風モードで保冷タンクを使う場合は、冷凍庫に入れて凍らせてください。

保冷タンクは繰り返し使用できます。

⚠ 注意

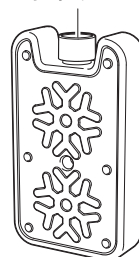


必ず守る

保冷タンクのキャップは絶対に外さないでください。

- 皮膚に付いた場合は、すぐに石けんと水で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師の診断を受けてください。

キャップ



ご使用方法

運転する(送風モード)

警告



必ず守る

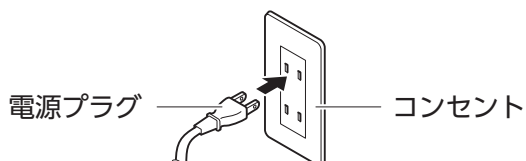
電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
ショートによる火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードを束ねたまま使用しないでください。
過熱してやけどや火災の原因になります。

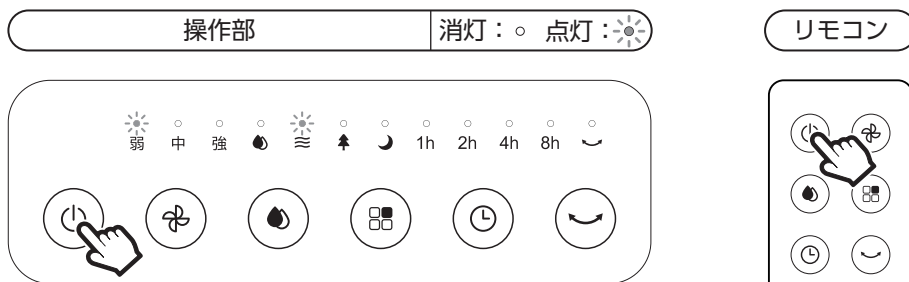
- ① 電源プラグをコンセントに差し込むと“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。

『送風』ランプと『風量』ランプ「弱」が点灯し、風量「弱」で送風運転を開始します。

- ボタン操作時は“ピッ”と電子音が鳴ります。
- お好みで風量の設定、スイング運転、オフタイマー設定、自然風モード、おやすみモード、涼風モードをご使用ください。



減灯機能

操作しない状態が約1分間続くと、操作部のランプは減灯します。

停止する

運転中に本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。

“ピーッ”と電子音が鳴って全てのランプが消灯し、運転を停止します。
長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転します。
(オフタイマー設定、おやすみモードは除く)

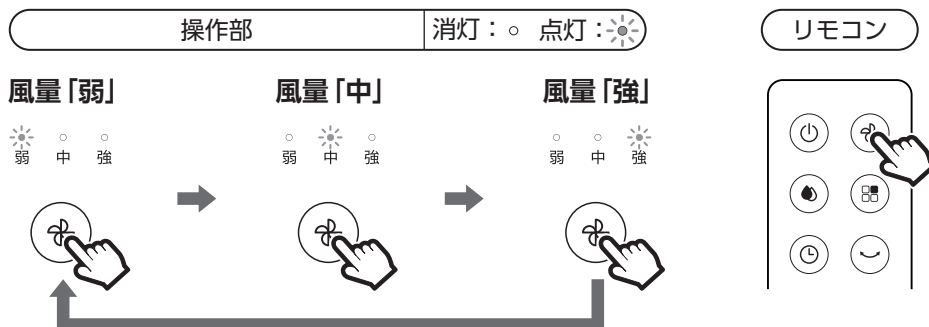
初めてご使用になるときや電源プラグを接続し直したときは、風量「弱」で送風運転を開始します。

ご使用方法

風量を切り替える

送風運転中に本体またはリモコンの『風量』ボタンを押します。

『風量』ボタンを押すたびに風量が切り替わり、風量の設定にあわせて『風量』ランプが点灯します。



風向きを変える

■ 左右方向の風向きを変える（スイング運転）

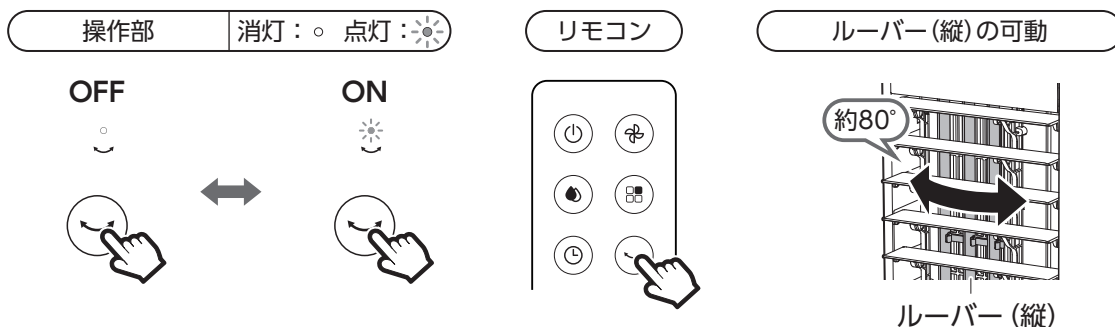
運転中に本体またはリモコンの『スイング』ボタンを押します。

『スイング』ランプが点灯し、ルーバー（縦）が左右方向に約80°（左右40°）の範囲で可動します。

■ スイング運転を解除する

スイング運転中に、もう一度本体またはリモコンの『スイング』ボタンを押します。

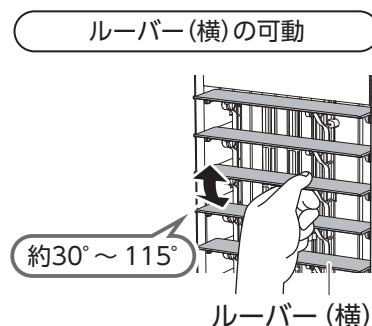
『スイング』ランプが消灯して、ルーバー（縦）が停止します。



■ 上下方向の風向きを変える

指先でルーバー（横）をつまみ、上下方向に動かします。

- 運転時はルーバー（横）を閉じきらないように上下方向に30°～115°の範囲で、お好みの風向きにあわせてください。
- ルーバー（横）は1枚を操作すると全て同時に可動します。



オフタイマーを使う

■ オフタイマーを設定する

運転中に本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。

『オフタイマー』ボタンを押すたびに設定時間が切り替わり、設定時間にあわせて『オフタイマー』ランプが点灯します。

1、2、4、8時間で設定できます。

■ オフタイマーを解除する

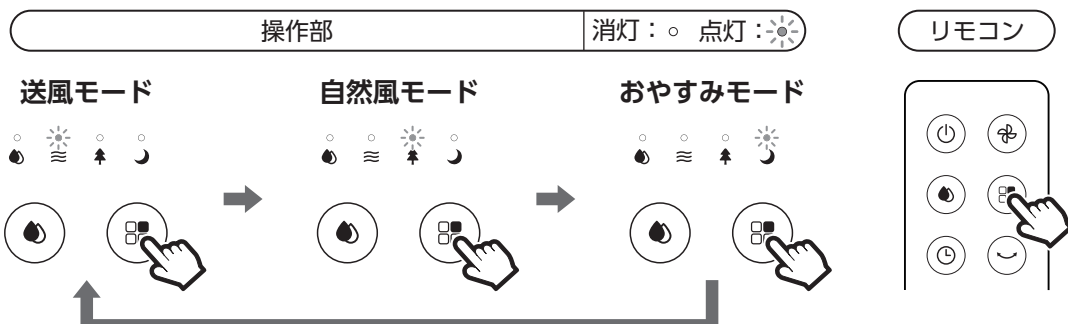
『オフタイマー』ランプが消灯するまで、本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを繰り返し押します。



運転モードを切り替える

運転中に本体またはリモコンの『モード』ボタンを押します。

『モード』ボタンを押すたびに運転モードが切り替わり、設定した運転モードのランプが点灯します。



ご使用方法

自然風モードを使う

- 時間毎に風量「強」、「中」、「弱」、「停止」がプログラムされた順序で風量が切り替わり、自然のそよ風をイメージした心地よい風で送風します。
- 風量の設定により、自然風モード「強」、「中」、「弱」の3段階の設定が可能です。モード動作の詳細は、下記の「自然風モード動作の風量制御」をご確認ください。
- オフタイマー設定、スイング運転と組み合わせて使うことができます。

■ 自然風モードを設定する

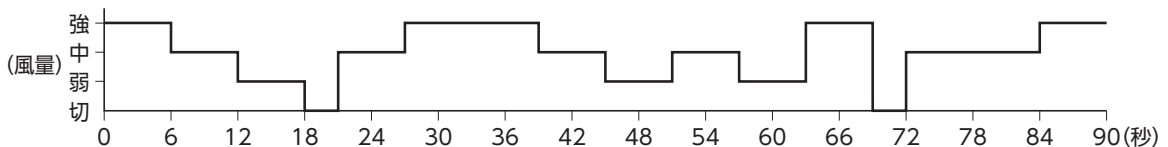
- ① 運転中に本体またはリモコンの『モード』ボタンを押して『自然風』ランプを点灯させ、自然風モード運転を開始します。
- ② 本体またはリモコンの『風量』ボタンを押して、お好みの自然風モード動作になる風量を設定します。



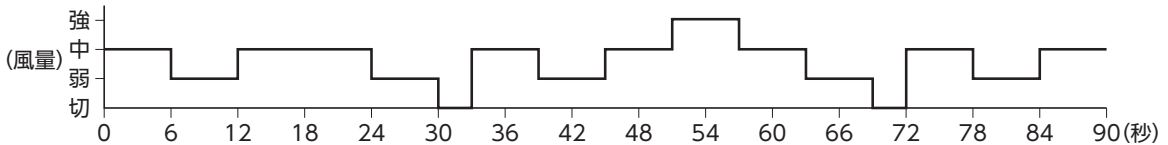
■ 自然風モード動作の風量制御

下記の動作を繰り返します。

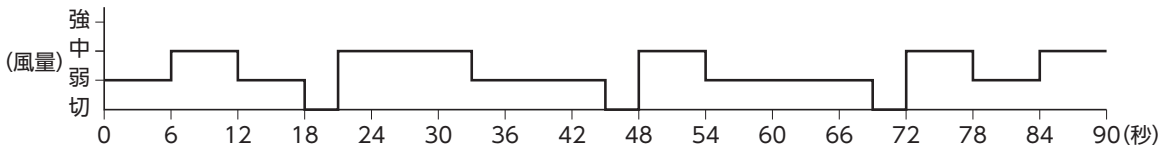
- 自然風モード「強」…(風量設定「強」)



- 自然風モード「中」…(風量設定「中」)



- 自然風モード「弱」…(風量設定「弱」)

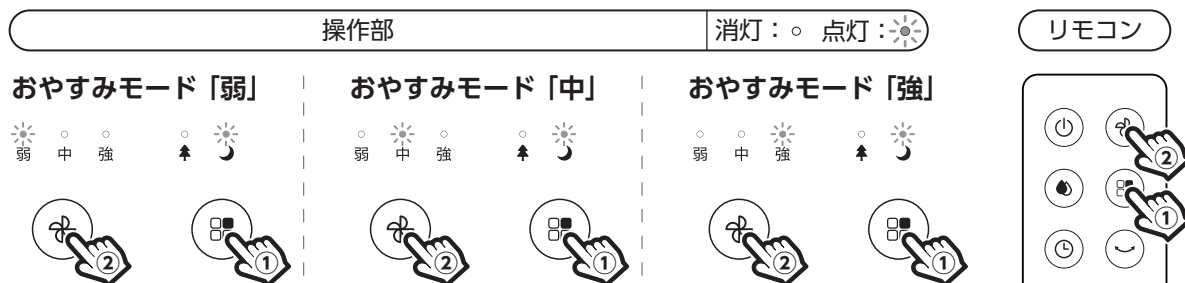


おやすみモードを使う

- 時間毎に風量「強」、「中」、「弱」、「停止」がプログラムされた順序で風量が切り替わり、就寝時に心地よい風で送風します。
- 風量の設定により、おやすみモード「強」、「中」、「弱」の3段階の設定が可能です。モード動作の詳細は、下記の「おやすみモード動作の風量制御」をご確認ください。
- オフタイマー設定、スイング運転と組み合わせて使うことができます。

■ おやすみモードを設定する

- ① 運転中に本体またはリモコンの『モード』ボタンを押して『おやすみ』ランプを点灯させ、おやすみモード運転を開始します。
- ② 本体またはリモコンの『風量』ボタンを押して、お好みのおやすみモード動作になる風量を設定します。



■ おやすみモード動作の風量制御

- おやすみモード「強」… (風量設定「強」)
自然風モード「強」で30分間運転→自然風モード「中」で30分間運転→自然風モード「弱」で連続運転します。
- おやすみモード「中」… (風量設定「中」)
自然風モード「中」で30分間運転→自然風モード「弱」で連続運転します。
- おやすみモード「弱」… (風量設定「弱」)
自然風モード「弱」で連続運転します。

メモ おやすみモードの「弱」と自然風モードの「弱」は同じ動作になります。

ご使用方法

涼風モードを使う

- 水タンクに水を入れると、自然でひんやりとした心地よい風を送風します。水とあわせて氷または凍らせた保冷タンクを入れると、涼風効果が高まります。
※送風運転のみでご使用の場合は給水不要です。
- 換気のよい窓やドアの近く、直射日光の当たらない場所で使用するとより効果的です。
- エアコンの補助用として使用すると、効率よく部屋全体に風を送ることができます。
※本製品はコンプレッサーで冷却するエアコンとは異なり、水の気化熱を利用して運転するため、部屋全体を冷やすことはできません。

警告



必ず守る

必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。
また、電源プラグと電源コードを濡らさないように注意してください。
感電の原因になります。

注意



必ず守る

涼風モードのご使用前に、吸水フィルターが本体に取り付けられているか確認してください。
吸水フィルターが取り付けられていないと、送風口や吸気口から水が飛散する場合があります。
涼風モードをご使用の際は部屋の窓を開けてください。
閉め切った室内で長時間使用すると、周囲の湿度が高くなります。
湿度が高いと気化しにくくなり涼風の効果が得られない場合があります。

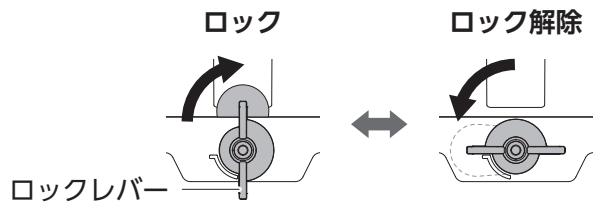


禁止

運転中は本体を移動させないでください。
本体を移動する際は、運転を停止して水タンクを取り出してください。水タンクに水が入ったまま移動すると、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。

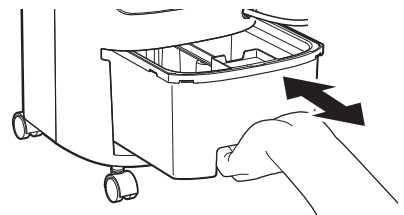
■ 水タンクを取り外す

- ① ロックレバーを90°回転させてロックを解除します。
- ② 本体背面から水タンクを取り出します。



■ 水タンクを取り付ける

- ① 水や氷、保冷タンクを入れたあと、水タンクを本体背面に奥までしっかりと押し込みます。
- ② ロックレバーを90°回転させてロックします。

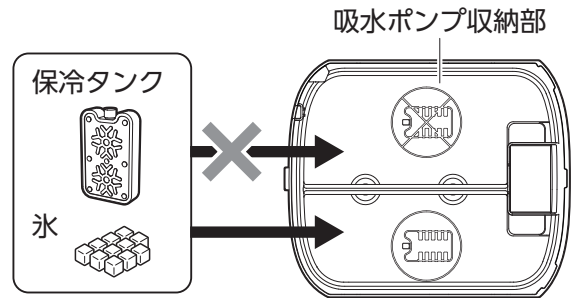


注意

- 水が入った状態で水タンクを出し入れするときは、水タンクを水平にして、まっすぐ、ゆっくりと出し入れしてください。勢いよく出し入れすると、水がこぼれる原因になります。
- 水タンクに水を注ぎ足す際や排水する際に水タンクを引き出すと、水路に残った水が吸水ポンプより流れ出てきます。流れ出てきた水はタオルなどで拭き取ってください。拭き取らずにご使用を続けると、水が漏れて床が濡れる原因になります。

■ 水タンクに水や氷、保冷タンクを入れる

- ① 保冷タンクを使う場合は、先に冷凍庫に入れて凍らせます。
- ② 氷または保冷タンクを水タンクに入れます。
氷または保冷タンクを使わない場合は、③へお進みください。



⚠ 注意



必ず守る

氷と保冷タンクは必ず上図の下側に入れてください。
「吸水ポンプ収納部」に入れると吸水ポンプに氷または保冷タンクが引っかかり、水タンクが取り出せなくなる場合があります。

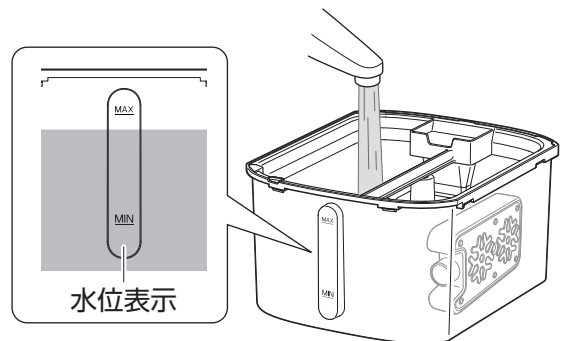


禁止

氷を入れすぎないでください。
水タンクに結露が起き、床を濡らすおそれがあります。
本体の下にトレイなどを敷いて使用してください。
※トレイは付属していません。

- ③ 水タンクの水位表示を確認しながら、水道水を入れます。

- 水タンクの最大容量は2.8Lです。
- 「MAX」ラインを超えて水を入れすぎないでください。
- 水位が「MIN」より低いと、タンクの水を吸い上げることができません。
「MAX」と「MIN」の範囲内におさまるように水を入れてください。



メモ

水タンクに水を入れたあとに氷または保冷タンクを入れる場合は、水位表示の「MAX」ラインを超えないように排水してから、氷または保冷タンクを入れてください。

ご使用方法

■ 涼風モードを設定する

運転中に本体またはリモコンの『涼風』ボタンを押します。
『涼風』ランプが点灯して、涼風モードに切り替わります。

- 涼風時の風量はお好みでお選びください。
- 涼風モードのご使用時は、水を吸い上げるためのポンプが作動しているため、水を吸い上げる音(キュルキュル音、キュー音)がします。不良や異常ではありませんので、そのままご使用ください。

■ 涼風モードを解除する

涼風モード運転中に、本体またはリモコンの『涼風』ボタンを押すと、送風モードに切り替わります。



■ 給水のお知らせ

水タンクに水が入っていない、もしくは、水が少なくてポンプが水を吸い上げることができなくなると、約2分30秒後に『涼風』ランプが消灯し、「ピッピッ、ピッピッ…」と電子音が5回鳴って、自動で送風モードに切り替わります。

引き続き涼風モードでご使用になる場合は、水タンクに給水してください。

※水を吸い上げることが出来ないときに、「ゴロゴロ」とポンプの回る音がしますが、異常や故障ではありません。

メモ

- まれに、ポンプが水を吸い上げるまで時間がかかり、水タンク内の水が「MIN」以上あっても涼風モードに設定後、約2分30秒で電子音が鳴る場合があります。
ポンプ内に空気が入り込むことによる吸水エラーで、搭載されているポンプ特有の動作であり、異常や故障ではありません。
上記のような場合には、「もう一度『涼風』ボタンを押して涼風モードに設定する」操作を繰り返すことで、ポンプ内の空気が抜けて正常に水が吸い上げられます。
- 保冷タンクや氷を使わなくても室温や湿度変化により、水タンク内の水で本体に結露が発生する場合があります。
 - 柔らかい布などで本体の結露を拭き取ってください。
 - 本体の下にトレーなどを敷いて使用してください。※トレーは付属していません。

お手入れと保管方法

警告



必ず守る

お手入れの際は必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガの原因になります。

注意

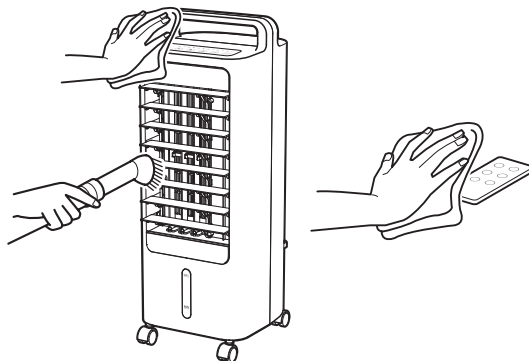


必ず守る

- 本機の性能を維持するため、2週間に1回は送風口や吸気口、フィルターのお手入れを行ってください。
- 長期間使用しない場合はお手入れ（排水含む）をしたあと、1～2時間のカラ運転（风量「強」、涼風「OFF」）をして内部を乾かしてください。
雑菌やカビの発生を防ぎます。

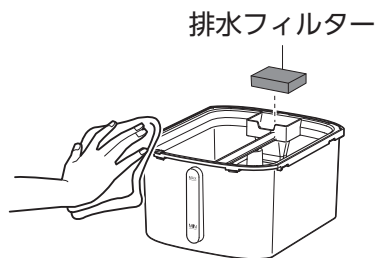
■ 本体とリモコンのお手入れ

- ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ります。
乾いた柔らかい布で拭いたあと、陰干しをして十分に乾かしてください。
 - お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
 - リモコンのボタン電池は取り外してください。
- ルーバーのすき間にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。



■ 水タンクと排水フィルターのお手入れ

- 長期間使用しない場合は排水したあと、本体と同様のお手入れをしてください。
続けて使用する場合は、2～3日を目安に新しい水道水と入れ替え、水タンク内部は常に清潔にしてください。
- 排水フィルターを水タンクから取り外し、水洗いをしてください。



■ 吸気口とエアフィルター、吸水フィルターのお手入れ

エアフィルターと吸水フィルターを取り外してお手入れをしてください。

エアフィルター

ホコリを掃除機で吸い取り、本体と同様のお手入れをしてください。

吸水フィルター

水洗いをしたあと陰干しをして十分に乾かしてください。

吸気口

すき間にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。

■ エアフィルターと吸水フィルターの取り外しかた

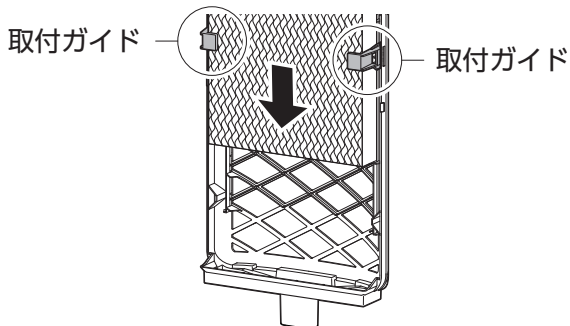
- ① エアフィルターの取っ手を手前に引いて本体から取り外します。
- ② 吸水フィルターをエアフィルターから引き抜きます。
涼風モードの運転停止後は、吸水フィルターに水がたまっています。しばらくたってから取り外すか、浴室など濡れてもよい場所で取り外してください。

■ エアフィルターと吸水フィルターの取り付けかた

次の内容に注意して取り外しと逆の手順で取り付けます。

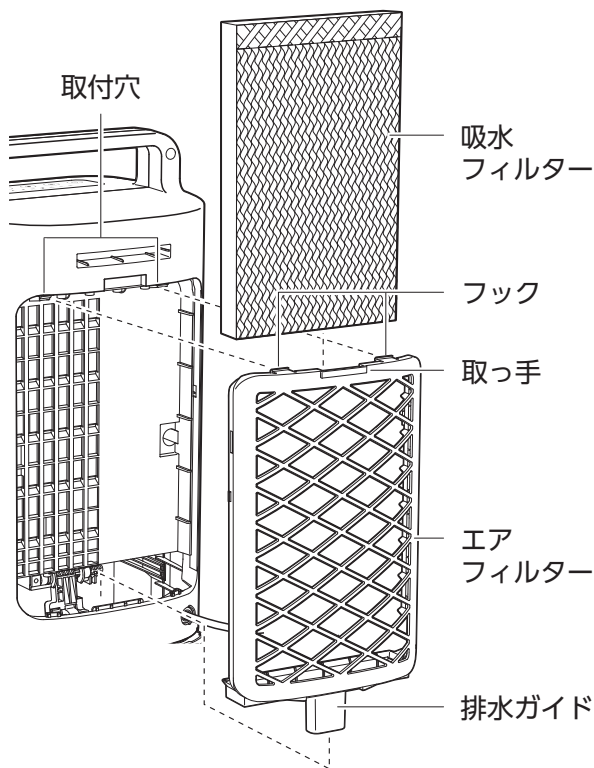
吸水フィルター

吸水フィルターをエアフィルターの取付ガイドの内側に差し込みます。



エアフィルター

エアフィルター下部の排水ガイドを本体に差し込んだあと、上部のフックが本体の取付穴に引っ掛かるよう、エアフィルター上部を押さえます。



■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせ、お買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

製品や保冷タンクの廃棄について

製品や保冷タンクの廃棄の方法については、各地方自治体の指導に従ってください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症状	考えられる原因	対処方法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが外れている。 ●本体またはリモコンの『電源』ボタンを押していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに接続してください。 ●本体またはリモコンの『電源』ボタンを押して運転を開始してください。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマーを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定をOFFにするか設定を変更してください。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ボタン電池が消耗している。 ●ボタン電池の入れかた(+/-)が間違っている。 ●本体の受信部にリモコンを向けていない。またはリモコンと受信部の間に障害物がある。 ●本体とリモコンとの距離が離れている。 ●本体の受信部とリモコンの送信部が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●あたらしいボタン電池に交換してください。 ●ボタン電池を正しい向きに入れ直してください。 ●障害物を取り除き、リモコンを本体に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。 ●操作距離は直線で約5mです。操作位置または本体の設置場所を変更してください。 ●本体の受信部とリモコンの送信部のお手入れをしてください。
涼風モードが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●涼風モードがOFFになっている。 ●水タンクの水が少なくなっている。 ●エアフィルター、吸水フィルターが汚れている。 ●ポンプ内に空気が入り込んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●涼風モードをONにしてください。 ●水タンクに給水してください。 ●エアフィルター、吸水フィルターを掃除してください。 ●ポンプ特有の動作であり、異常や故障ではありません。もう一度、涼風モードに設定してください。
臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ●水タンク内の水を取り替えていない。 ●エアフィルター、吸水フィルターが汚れている。 ●水タンクの内部が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●水タンク内の水は2～3日を目安に新しい水と入れ替えてください。 ●エアフィルター、吸水フィルターを掃除してください。 ●水タンクの内部を掃除してください。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●吸水フィルターが取り付けられていない。 ●水タンク内の水量が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●吸水フィルターを取り付けてください。 ●水タンク内の水量を適正な状態にしてください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長年ご使用の製品はよく点検を行ってください。

●このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが破損した。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。